

地方行政サービス改革の取組状況等(令和3年4月1日現在)

自治体コード	都道府県名	市区町村名	類似団体区分
406252	福岡県	みやこ町	町村 V-1

(1)民間委託

	直営(※)	今後の対応方針【直営(※)を選択した団体のみ回答】	【参考】	
			類似団体委託率	全国(市区町村分)委託率
本庁舎の清掃			98.0%	99.6%
本庁舎の夜間警備			100.0%	98.5%
案内・受付			68.8%	89.9%
電話交換			77.8%	92.8%
公用車運転			95.0%	88.6%
し尿収集			92.1%	98.2%
一般ごみ収集			100.0%	97.5%
学校給食(調理)			77.3%	72.5%
学校給食(運搬)			94.4%	91.2%
学校用務員事務			31.3%	38.0%
水道メーター検針			100.0%	99.0%
道路維持補修・清掃等			95.8%	97.1%
ホームヘルパー派遣			97.2%	99.1%
在宅配食サービス			100.0%	99.9%
情報処理・庁内情報システム維持			100.0%	99.7%
ホームページ作成・運営			97.7%	97.8%
調査・集計			100.0%	96.3%

※令和3年4月1日現在において、直営で専任職員を置いている団体

(3)窓口業務

総合窓口の設置		窓口業務の民間委託	
設置状況	設置予定無し	委託状況	委託予定無し
BPRの手法を用いた業務分析		【参考】	
取組状況		類似団体	全国(市区町村分)
		総合窓口設置率	委託率
		16.3%	28.6%
		総合窓口設置率	委託率
		14.2%	27.4%

(4)庶務業務の集約化

実施状況	委託状況	対象部局				対象業務				【参考】	
実施予定無し	委託予定無し	首長部局	企業局	教育委員会	その他	給与	旅費	福利厚生	財務会計	類似団体	
										実施率	委託率
										18.4%	2.0%
										全国(市区町村分)	
										実施率	委託率
										33.5%	3.3%

「実施予定無し」及び「首長部局未設置団体」は「未実施の理由」を、「実施予定あり」の団体は「実施予定時期」を記述してください。
【人口が5万人未満の団体は回答不要】

(5)自治体情報システムのクラウド化

実施済		類型		【参考】	
		自治体クラウド		実施率(類似団体)	
		単独クラウド	○	自治体クラウド	単独クラウド
				85.7%	51.0%
				全国	
				自治体クラウド	単独クラウド
				41.4%	58.6%

(6)公共施設等総合管理計画

策定済	○	策定予定		策定予定時期	
【参考】					
類似団体	策定割合	全国(市区町村分)	策定割合		
	100.0%		99.9%		

(7)地方公会計の整備

作成済	○	作成予定		作成完了予定年度	
【参考】					
類似団体	作成割合	全国(市区町村分)	作成割合		
	91.8%		85.8%		

(注1)統一的な基準による地方公会計については、原則として平成27年度から平成29年度までの3年間で整備するように要請されているが、当該調査の基準日はその初年度の開始時点である。
(注2)「作成済」の※印は、平成30年度決算から取引の都度、伝票単位ごとに仕訳を行う方法(日々仕訳)により令和元年度中に財務書類の作成を行う団体

(2)指定管理者制度等の導入

	公の施設数	制度導入施設数	導入率	前年度以降、導入が進んでいない理由	自治体職員常駐施設数	自治体職員を常駐で配置している事に対する考え方	【参考】	
							類似団体導入率	全国(市区町村分)導入率
体育館	4	0	0.0%	行政改革を進めるうえで、施設の競合を含めた公共施設の整理を検討しているため。	4	公民館と体育館が一体となっているため。	27.5%	40.1%
競技場(野球場、テニスコート等)	5	0	0.0%	行政改革を進めており、施設の競合を含めた公共施設の整理を検討しているため。	3	施設のあり方を検討中のため、現行のまま自治体職員の常駐を維持する。	35.4%	48.4%
プール	2	0	0.0%	行政改革を進めており、施設の競合を含めた公共施設の整理を検討しているため。	2	施設のあり方を検討中のため、現行のまま自治体職員の常駐を維持する。	42.9%	52.0%
海水浴場	0	0			0		0.0%	13.7%
宿泊休業施設(ホテル、温泉施設等)	0	0			0		80.6%	85.0%
休業施設(公民館、青少年センター等)	0	0			0		90.2%	75.6%
キャンプ場等	1	0	0.0%	キャンプ場の改修に伴い、キャンプ場の営業を休止するため、指定管理制度を更新せず、直営とした。	0		38.9%	59.2%
産業情報提供施設	0	0			0		68.1%	75.0%
展示場施設、見本市施設	1	1	100.0%		0		100.0%	65.8%
開放型研究施設等	0	0			0		0.0%	40.2%
大規模公園	1	0	0.0%	公募条件に業者がない。	0		24.2%	44.2%
公営住宅	31	0	0.0%	経費やサービス面からみて指定管理制度にはそぐわない施設であるため。	0		0.0%	16.2%
駐車場	4	0	0.0%	小規模施設であるため、指定管理制度にはそぐわない。	0		14.7%	37.1%
大規模公園、畜場等	0	0			0		4.8%	22.8%
図書館	3	0	0.0%	行政改革を進めており、施設の競合を含めた公共施設の整理を検討しているため。	3	専門性が重視されるため、指定管理制度を導入するまでは、現行のまま自治体職員の配置を維持。	18.3%	20.2%
博物館(歴史館、民俗館、自然史館、動物園等)	1	0	0.0%	専門知識をもった職員が運営すべき施設であると考えている。	1	専門性が重視されるため、指定管理制度を導入するまでは、現行のまま自治体職員の配置を維持。	26.2%	28.1%
公民館、市民会館	3	0	0.0%	経費やサービス面からみて指定管理制度にはそぐわない施設であるため。	3	施設のあり方を検討中のため、現行のまま自治体職員の常駐を維持する。	20.9%	22.8%
文化会館	9	0	0.0%	経費やサービス面からみて指定管理制度にはそぐわない施設であるため。	0		21.6%	51.5%
合宿所、研修所等(青少年の家を含む)	0	0			0		40.0%	50.1%
特別養護老人ホーム	0	0			0		0.0%	74.7%
介護支援センター	0	0			0		83.3%	49.0%
福祉・保健センター	3	0	0.0%	指定管理制度にはそぐわない施設であるため。	0		45.3%	53.0%
児童クラブ、学童館等	0	0			0		30.5%	24.5%